

整理番号	HT26197	分野	工学・物理	(キーワード)有機系太陽電池
------	---------	----	-------	----------------

同志社大学

野菜を使って太陽電池を作ってみよう

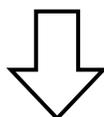
先生(代表者)	大谷 直毅(おたに なおき)理工学部 教授			
自己紹介	発光ダイオードや太陽電池など光を扱う素子の研究をしています。環境にやさしい技術を発展させるため、省エネでかつ省資源な方法で太陽電池を開発しています			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年8月2日(土)	(対象)	中学生・ 高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	同志社大学京田辺キャンパス正門	(集合時間)	9:30	
開催会場 (集合場所)	同志社大学京田辺キャンパス 有徳館西館(YE107) 住所: 〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 アクセスマップ: http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/kyotanabe.html			
内 容				
太陽電池は再生可能エネルギーの代表的な素子であるため盛んに研究されています。しかしその一方で、それを作るための材料や装置の運用に多くの費用とエネルギーを必要としています。この研究では、身の回りにある野菜から抽出した色素を用いて太陽電池を作る体験をもらい、安価な材料を用いて省エネルギーな方法で作製した太陽電池から電気エネルギーが得られることを理解します。この体験プログラムから、丁寧に実験を行うことの大切さを理解してもらいます。また将来に必要な科学技術についても講義を行いますので、自分の進路を決めるときに参考になると思います。				
スケジュール				持 ち 物
9:30	集合(同志社大学京田辺キャンパス 正門)			筆記用具
9:30~10:00	開校式、オリエンテーション、実験内容の紹介、注意事項など			
10:00~11:00	太陽電池の作製(1)			特記事項 テキストを配布 します
11:00~11:15	休憩			
11:15~12:30	太陽電池の作製(2)			
12:30~13:30	昼食			
13:30~15:00	太陽電池の作製と評価実験			
15:00~15:15	休憩(クッキータイム)			
15:15~15:45	講義(これから必要となる科学技術 ~主に光について~)			
15:45~16:30	成果発表			
16:30~17:00	閉校式(未来博士号授与, アンケート記入)			
17:00	終了			

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	研究開発推進機構・研究支援課・岡村 亮介
住所：	〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3
TEL 番号：	0774-65-7752
FAX 番号：	0774-65-7757
E-mail：	ji-ksien@mail.doshisha.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月18日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大谷 直毅	H25~H27	基盤研究(C)	25420348	植物から抽出した天然色素を用いる有機発光ダイオードの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。